

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2009
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.101, No.4 (2009. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20090101--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌

101 卷 4 号

2009 年 1 月

特集：日本中小企業（工業）研究の到達点
——下請制，社会的分業構造，産業集積，東アジア化——

序 植田 浩史 1

I 下請制
日本における下請制の形成——高度成長期を中心に—— 植田 浩史 7
下請制の戦後再編・発展と創業 大林 弘道 27

II 社会的分業
「社会的分業」と中小企業の存立をめぐる研究序説 三井 逸友 51
パワーと信頼を軸とした企業間分業システムの進化過程 港 徹雄 69

III 産業集積
自転車産地の解体と地域産業
——堺の自転車産業を事例として—— 糸野 博行 99
日本とイタリアにおける産業集積比較研究
——持続的発展のための経路破壊・経路創造—— 遠山 恭司 125
新しい産業集積の形成メカニズム
——浜松地域と札幌地域のソフトウェア集積形成における
スピンオフ連鎖—— 長山 宗広 151
新分野への展開を図る地場産業産地の中小企業 山本 篤民 179

IV 東アジア化
東アジア中小企業の経営体としての発展段階
——情報共有を尺度として—— 黒瀬 直宏 197
東アジア域内分業の構図
——中国自転車産業の台頭をどう位置づけるか—— 駒形 哲哉 219

V 総括論文
「日本機械工業の社会的分業構造」再論
——慶應義塾経済学会コンファレンスでの
課題提起に依って—— 渡辺 幸男 233

清水 透 教授 略歴・著作目録 263
清水 雅彦 教授 略歴・著作目録 275
高梨 和紘 教授 略歴・著作目録 281
中澤 敏明 教授 略歴・著作目録 289

